



令和7年7月25日発行

発行：山形県立荒砥高等学校 PTA・後援会
編集：山形県立荒砥高等学校 PTA 文化部
連絡先：〒992-0831
山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲367
TEL (0238) 85-2171 FAX (0238) 85-2823
URL <http://www.arato-h.ed.jp/>



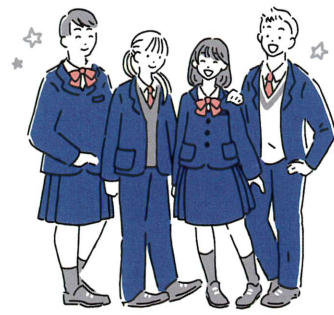
令和七年度の活動について
PTA会長 武田 美代子

新入生を迎え、活気があふれる声が校内に響いています。白鷹町の厚い支援のおかげで多くの子ども達が荒砥高校を進学先に選んでくれたのだと嬉しく思っております。また、PTA役員を引き受けてくださった方々には感謝申し上げます。新年度が始まり、保護者の皆様におかれましては、子ども達が充実した学校生活を送ってほしいと願われていますことと申します。荒砥高校PTAも、子ども達一人一人が充実した毎日を送るための手助けとなる活動を目指したいと思っております。また、小中学校と異なり、保護者同士の繋がりが希薄になっておりますので、PTA活動を通して学校の様子を知り、情報交換の場になればと願っております。可能な

令和七年度の活動について
PTA会長 武田 美代子



新入生を迎え、活気があふれる声が校内に響いています。白鷹町の厚い支援のおかげで多くの子ども達が荒砥高校を進学先に選んでくれたのだと嬉しく思っております。また、PTA役員を引き受けてくださった方々には感謝申し上げます。新年度が始まり、保護者の皆様におかれましては、子ども達が充実した学校生活を送ってほしいと願われていますことと申します。荒砥高校PTAも、子ども達一人一人が充実した毎日を送るための手助けとなる活動を目指したいと思っております。また、小中学校と異なり、保護者同士の繋がりが希薄になっておりますので、PTA活動を通して学校の様子を知り、情報交換の場になればと願っております。可能な



先日行われましたスポーツ祭では、昨年同様全校生によるソーラン節が披露されました。躍動感溢れ、踊る姿は圧巻でした。授業公開等の際には、ぜひ多くの方々に生徒達の頑張りを見ていただければ幸いです。最後にありますが、日頃からご支援を頂いている白鷹町の皆様、後援会の皆様、生徒一人一人に温かくご指導くださる先生方に心より感謝申し上げます。これからも変わらぬご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



教職員紹介

校長	石田 充	学校司書	木村 真紀
教頭	★今井 隆	学校技能員	鈴木 幸治
教諭	★岩井 暁子(国語)	事務補助	大沼 吉浩
	荒井 清明(地歴公民)	事務補助員	小松 恵実
	★渋谷 淳一(数学)	校務補助員	塚本 雄大
	村山 郁子(理科)	高校魅力化 コーディネーター	山川 英俊
	白田 元(保健体育)	特別支援教育 支援員	
	菅原 斉(保健体育)	教育支援員	大沼 伸一郎
	芳賀有美子(英語)		別部 嘉栄
	佐藤 暁子(家庭)		大村 奈保子
	鈴木 祥子(家庭)		鳴林 淳子
	★伊藤 広幸(商業情報)	★：新任	
	白井 陽子(国語)		
非常勤講師	山水 亜希(地歴公民)		
	小関 雄一(数学)		
	樋口 由美(英語)		
	和久井 千夏(音楽)		
	松岡 英輝(美術)		
	五十嵐 多恵(中国語)		
	齋藤 聖人(農業)		
養護教諭	中嶋 喜和(商業)		
ALT	鈴木 久美子		
	ニッキー・ヒル		
事務長	鈴木 忠芳		
主事	鈴木 彩菜		



編集委員

PTA文化部

部長 佐藤 良一

副部長 佐竹 善幸

部員 佐竹 てるみ

〃 大木 正博

〃 鈴木 修

編集後記

今年八月に梅雨入りし、七月に入っては猛暑が続いております。

令和五年度より「いなりだい」は年一回の発行となりましたが、このたび後援会に新会長が就任し、教職員の人事異動もありましたので、ご紹介も兼ねて、九十三号を発行します。

編集にあたり、ご協力いただいた皆様、心より感謝申し上げます。

PTA文化部 編集委員会

健全育成部
今年度活動について
健全育成部長 岩崎 慶一

荒砥高校PTA健全育成部では、朝のマナーアップ運動を年二回実施しています。今年も新たに一年生の役員の方々が加わり、六月十日マナーアップ運動として生徒会執行部や教職員の皆さんと一緒に学校前で挨拶運動を実施しました。天気も良く、元気に登校する生徒の皆さんと挨拶を交わす事ができ、とても良かったと思います。挨拶はコミュニケーションのきっかけになり社会生活では必要です。自ら元気に挨拶できるようなしていただきたいと思っております。

二回目のマナーアップ運動でも、生徒の皆さんと元気に挨拶を交わしたいと思っております。これから健全育成部の活動にご理解ご協力をお願い致します。

文化部
今年度の活動について
文化部長 佐藤 良一

文化部の活動に携わらせていただき、三年になりました。「いなりだい」を通して地域の皆様や保護者の皆様に荒砥高校での生徒の姿を見ていただければと思っております。今回の九十三号では、新入生を迎え、新体制になった生徒会活動や今年度最初の大きなイベントであるスポーツ祭で活躍している様子を掲載しています。生徒一人一人が一生懸命に頑張っている姿や笑顔で楽しんでいる姿を紙面を通して感じていただければと思っております。

今後も生徒達の活躍した姿をより多く出せる紙面作りを考えたいと思っております。編集にあたり、ご協力いただいた皆様、心より感謝申し上げます。

スポーツ祭

6月12日(木)スポーツ祭が行われました。

初めてせんべい食いを取り入れた障害物競走や借り人競走、そして、一昨年ぶりの綱引きは、白組が勝ちました。また、恒例となった男女混合全員リレーは、赤組が見ごたえのあるゴールをしてくれました。最後は、全校生徒によるソーラン節演舞を披露し、生徒達の笑顔あふれるスポーツ祭となりました。



令和七年度生徒会執行部

今年度のスローガンは「優言実行」言葉は人の心をつなぐ。

他人にはもちろんのこと自分自身にも前向きに良い言葉をかけることを心がけ、優しい言葉があふれる明るい学校にしていきたいという思いで取り組みます。

魅力ある 学校づくりの支援を

後援会長 山田 仁

後援会委員の皆様には、日頃より荒砥高校の教育活動の振興の為に物心両面にわたってご支援ご協力を頂いていることに厚く御礼申し上げます。

今年度から後援会長を仰せつかりました。どうぞよろしくお願いいたします。これまで後援会長としてご尽力いただきました沼澤政幸前会長様に心からの敬意と感謝を申し上げます。沼澤前会長と同様に、皆様からのご理解とご協力を得ながら、荒砥高校を精一杯支援して参りたいと思っております。

実は、私も荒砥高校の卒業生でいわば母校です。そんなこともあって、二月や三月になると「進路は全員決まったのだろうか」「地元企業に何人就職してくれたのだろうか」とか、「来年度の入学生は何人になるだろうか」などハラハラ、ドキドキしながら結果を心待ちにしてきた一人です。また、町議会議員として、荒砥高校に係る様々な支援等、現況の概略は承知しておりますが、今後は、もう一段ギアを上げて「効果的な支援」について一緒に取り組んでまいりたいと思っております。

荒砥高校に入学する生徒が一定数継続していただくには、「今」が重要であって、主役である「生徒」そして保護者、教職員の頑張りによって、行政当局さらには協賛いただいている各企業の方々のご協力もいただいて、荒砥高校を更なる魅力ある学校づくりを支援して行かなければと思います。

つきましては、生徒一人ひとりが学業や部活動に専念し、明るく楽しい学校生活を送れるよう、何卒ご理解のご協力賜りますようお願い致します。

「なりたい自分」を目指し、高校生活満喫中!

校長 石田 充

PTA、後援会の皆様には、日頃より、本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご支援を賜り、心からお礼を申し上げます。

今年度は、三十七名の新入生を迎え全校生徒九十名で、創立から七十七年目の春を賑やかにスタートしました。

令和七年度生徒会スローガン「優言実行」言葉は人の心をつなぐ」を合言葉に、生徒一人ひとりが前向きで優しい言葉を掛け合いながら明るい学校にしようと日々過ごしております。

六月には、三人行事の二つであるスポーツ祭が行われ、来賓の方々や多くの保護者の皆様の前で楽しい競技を実施し、最後には全員リレーとソーラン節のダンスで大いに盛り上がりました。

部活動では、五月に行われた地区高校総体で、陸上競技部と卓球部が出場し全員がこれまでの練習の成果を存分に発揮できた大会となりました。その中で、陸上女子100m、200mで県

高校総体への出場権を獲得し、県大会でも見事に走り切つてきました。

また、総合文化部囲碁班が、全国高総文祭・全国高校選手権の県予選会に出場し、見事に女子団体・女子個人の出場権を獲得しました。現在では全国大会に向けて練習を重ねています。美術班は、秋の県高総文祭や荒砥祭へ出品する作品の制作に、パソコン班は、日々の荒砥高校の活動をSNSにアップしてのPR活動に精力的に取り組んでおります。

吹奏楽部は、部員数の少ない中ではありますが、六月に行われた白鷹町消防団出初式で演奏を披露しました。現在では、森の音楽祭や各種コンクール、定期演奏会等への準備を進めています。

総合運動部は、様々な運動を楽しみながら、新たな活動として「スポGOMI」というごみ拾いをスポーツ化した活動を、学校周辺で始めました。

荒砥高校での学びを通して生徒達が「なりたい自分」を目指せるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。PTA、後援会の皆様には、今後も、引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

令和七年度 PTA役員		令和七年度 後援会役員	
会長	武田美代子	会長	山田 仁
副会長	佐藤めぐみ	顧問	(白鷹町議会議員) 佐藤 誠七
	(兼3年次部会長)		(白鷹町長) 迎田 浩昭
	石田あずさ		(白鷹町教育委員会 教育長) 沼澤 政幸
	(兼2年次部会長)		(前荒砥高等学校後援会 会長) 横澤 慎二
	大木 正明		(荒砥高等学校 学校長) 青木 彰榮
	(兼1年次部会長)		(荒砥高等学校同窓会長・山形県議会議員) 堀川 恒平
文化部長	佐藤 良一		(株)ハヤタ製作所 代表取締役 早田 久次
健全育成部長	岩崎 慶一		(有)セイノヤ 代表取締役 清野 隆博
			(白鷹町商工会 会長) 吉田 博之
			(荒砥高等学校PTA会長) 武田美代子
			(荒砥高等学校校長) 石田 充